



海外における一般消費者を対象とした農林水産物・食品の品目に関する 態度意識（Usage & Attitude）調査

- 水産物 米国（テキサス州、フロリダ州） -

日本食品海外プロモーションセンター（JFOODO）
2026年3月

【本報告書の利用についての注意および免責事項】

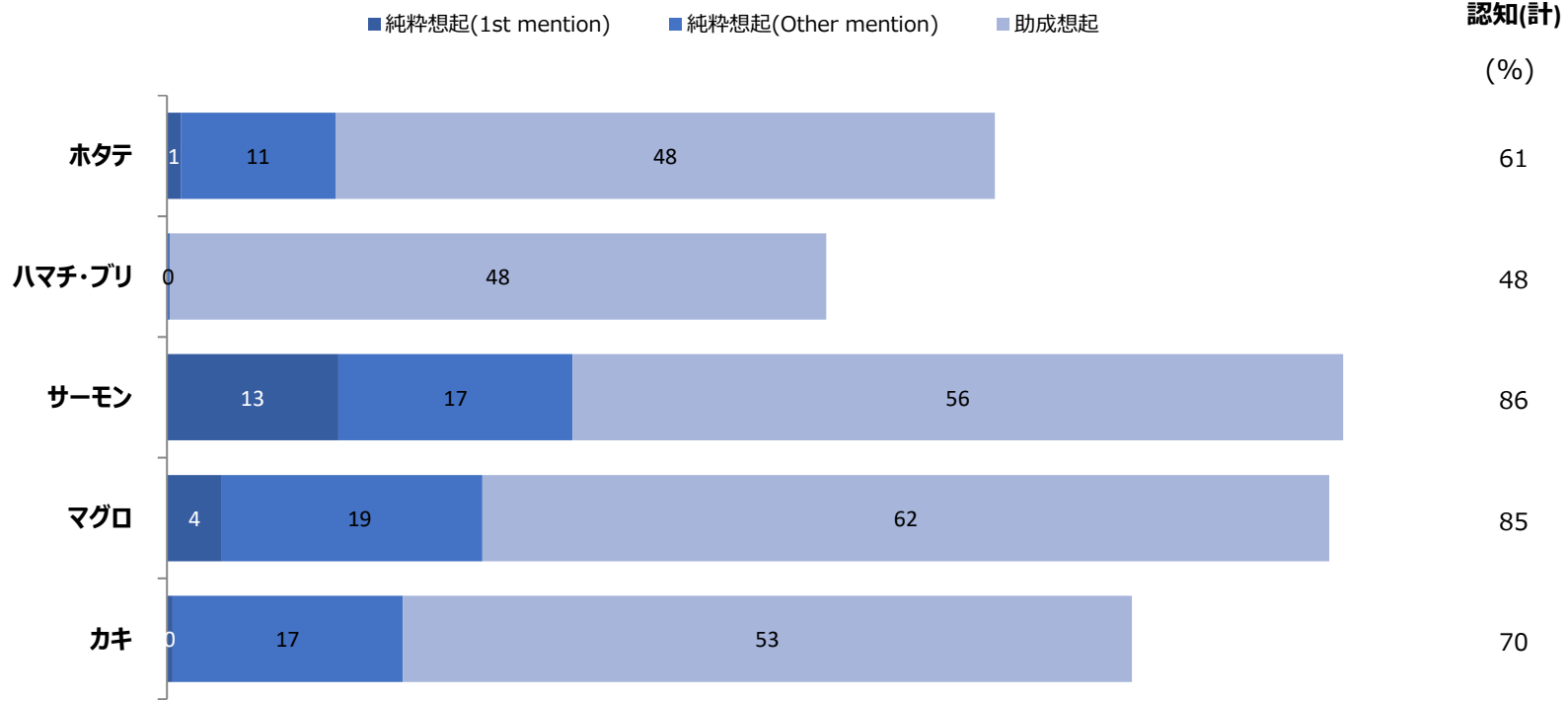
本調査は、日本貿易振興機構（JETRO）日本食品海外プロモーションセンター（JFOODO）の業務の一環として、調査会社であるイブソス株式会社に委託し、2025年度に実施したものです。本調査は、一般消費者のパーセプションをベースに分析しているため、販売データをはじめとした既存データや2次データと必ずしも一致しない可能性があります。

本レポートはあくまでも参考情報提供を目的としており、提供情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。JETROおよびJFOODOでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、JETROおよびJFOODO、イブソス株式会社は一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

調査手法	インターネット調査																																																																																
調査対象品目 および調査内呈 示現地語	マグロ：「Tuna (Maguro)」 鮭（サーモン）：「Salmon」 プリ（ハマチ/ブリ）：「Yellowtail (Hamachi/Buri)」 ホタテ：「Scallop」 牡蠣：「Oyster」																																																																																
対象者条件	<ul style="list-style-type: none"> ・18-59歳の男女 ・テキサス州（ヒューストン/サンアントニオ/ダラス/オースチン）及び、フロリダ州（マイアミ/タンパ/オーランド）在住 ・世帯年収100,000米ドル以上 																																																																																
除外条件	<ul style="list-style-type: none"> ・除外条件：-市場調査、PR&広告、新聞/テレビ/ラジオ、コンサルティング、食品、飲料/アルコール飲料、レストラン、食品・飲料の流通・小売り - ベジタリアン (Vegetarian)、ヴィーガン (Vegan) 																																																																																
サンプル数	n=600（SCRの本調査対象者出現率を用いてウェイト値を算出し、本調査データをターゲット構成比になるようウェイトバック）																																																																																
割付/ウェイト	<p>■ 割付：各エリアの性・年代別人口構成に基づき、以下のように回収</p> <table border="1" data-bbox="336 532 846 689"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>18-29</th> <th>30-39</th> <th>40-49</th> <th>50-59</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">テキサス州</td> <td>男性</td> <td>52</td> <td>50</td> <td>45</td> <td>39</td> <td>186</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>52</td> <td>49</td> <td>45</td> <td>39</td> <td>185</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">フロリダ州</td> <td>男性</td> <td>29</td> <td>29</td> <td>27</td> <td>28</td> <td>113</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>29</td> <td>29</td> <td>29</td> <td>29</td> <td>116</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>162</td> <td>157</td> <td>146</td> <td>135</td> <td>600</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ ウェイトバック：人口構成にSCRの出現率を掛け合わせ、ターゲット構成比に沿うようウェイトバック</p> <table border="1" data-bbox="336 768 846 924"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>18-29</th> <th>30-39</th> <th>40-49</th> <th>50-59</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">テキサス州</td> <td>男性</td> <td>56</td> <td>94</td> <td>78</td> <td>38</td> <td>266</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>44</td> <td>42</td> <td>32</td> <td>28</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">フロリダ州</td> <td>男性</td> <td>16</td> <td>26</td> <td>61</td> <td>11</td> <td>114</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>13</td> <td>26</td> <td>20</td> <td>15</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>129</td> <td>188</td> <td>191</td> <td>92</td> <td>600</td> </tr> </tbody> </table>			18-29	30-39	40-49	50-59	合計	テキサス州	男性	52	50	45	39	186	女性	52	49	45	39	185	フロリダ州	男性	29	29	27	28	113	女性	29	29	29	29	116	合計		162	157	146	135	600			18-29	30-39	40-49	50-59	合計	テキサス州	男性	56	94	78	38	266	女性	44	42	32	28	146	フロリダ州	男性	16	26	61	11	114	女性	13	26	20	15	74	合計		129	188	191	92	600
		18-29	30-39	40-49	50-59	合計																																																																											
テキサス州	男性	52	50	45	39	186																																																																											
	女性	52	49	45	39	185																																																																											
フロリダ州	男性	29	29	27	28	113																																																																											
	女性	29	29	29	29	116																																																																											
合計		162	157	146	135	600																																																																											
		18-29	30-39	40-49	50-59	合計																																																																											
テキサス州	男性	56	94	78	38	266																																																																											
	女性	44	42	32	28	146																																																																											
フロリダ州	男性	16	26	61	11	114																																																																											
	女性	13	26	20	15	74																																																																											
合計		129	188	191	92	600																																																																											
実査期間	2025年11月6日(木)～12月3日(水)																																																																																

水産物の認知（純粹想起/助成想起）

Base:全体 n=600

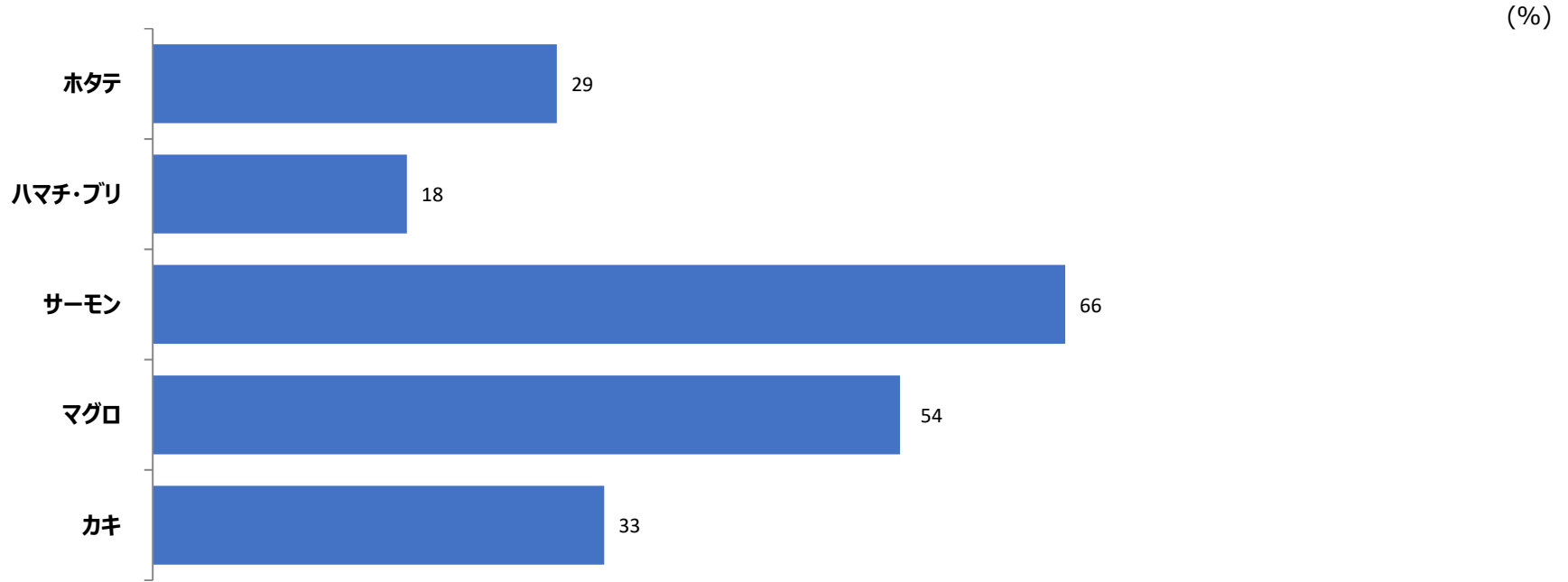


Q1.水産物について考えた時に、何が思い浮かびますか。知っている魚の名前をいくつでもお書きください。(FA)

Q2.あなたが見たり聞いたりしたことのある水産物は何ですか。あなたが見たり聞いたりしたことのあるものをすべて選んでください。(MA)

水産物の購入経験（過去12カ月）

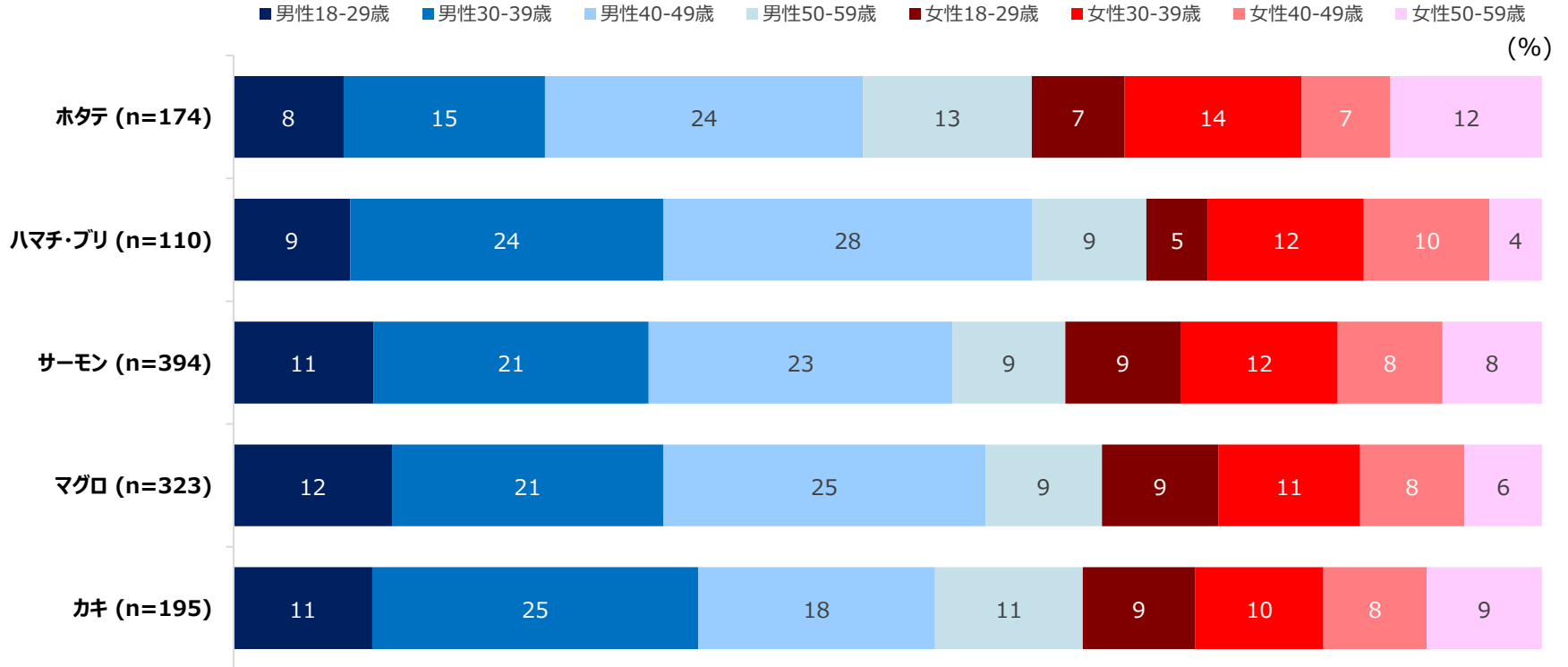
Base:全体 n=600



Q4.あなたがこれまでに米国内のお店（スーパーマーケット/市場など）で買ったり、レストランで食べたりしたことがある魚介類の中で、過去12か月以内に買ったり食べたりしたものは何ですか。過去12か月間で購入または食べたものをすべてお選びください。(MA)

各水産物の購入者

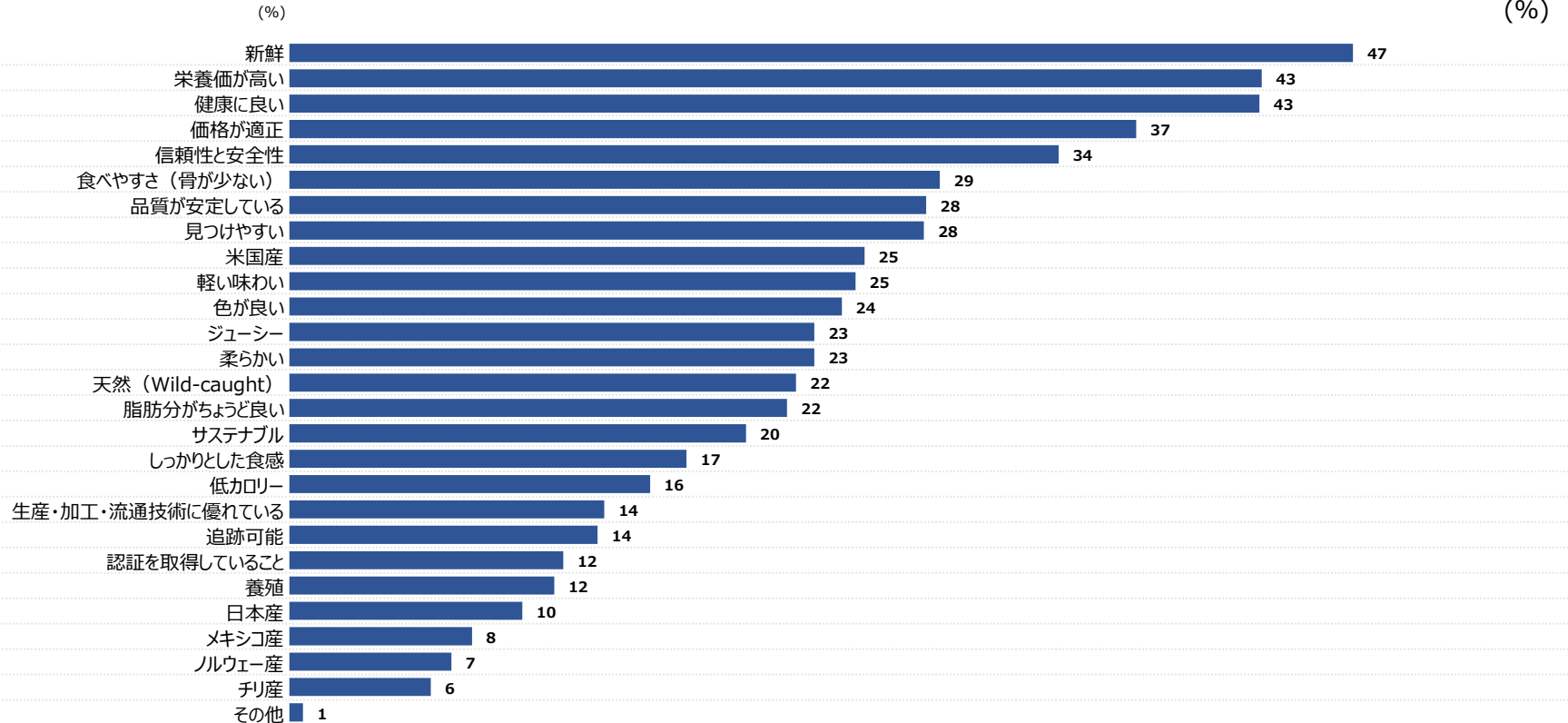
Base : 過去12カ月購入者



(%)

水産物重視点

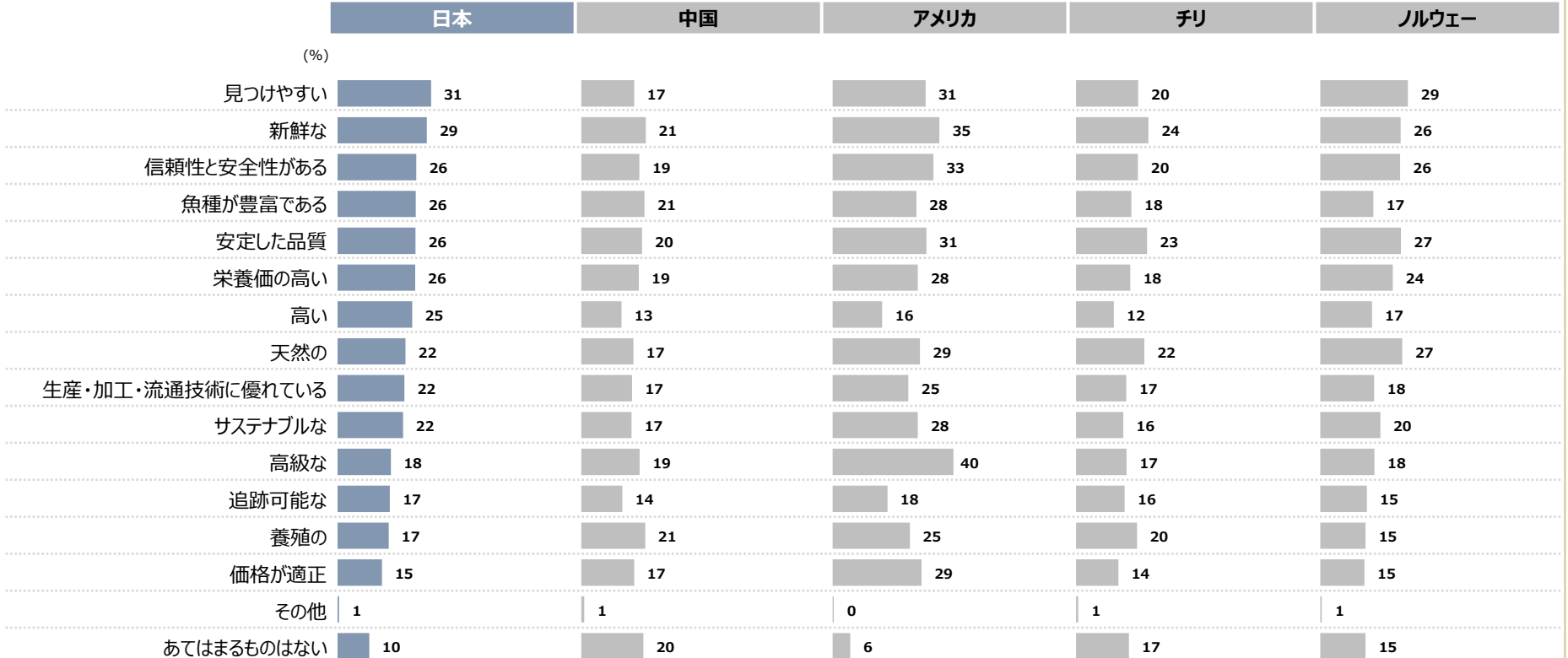
Base:全体 n=1200



Q7.2.あなたが魚介類を購入したり食べたりする場合、その魚介類に対してどのようなことを重視しますか。(MA)

水産物の原産国イメージ

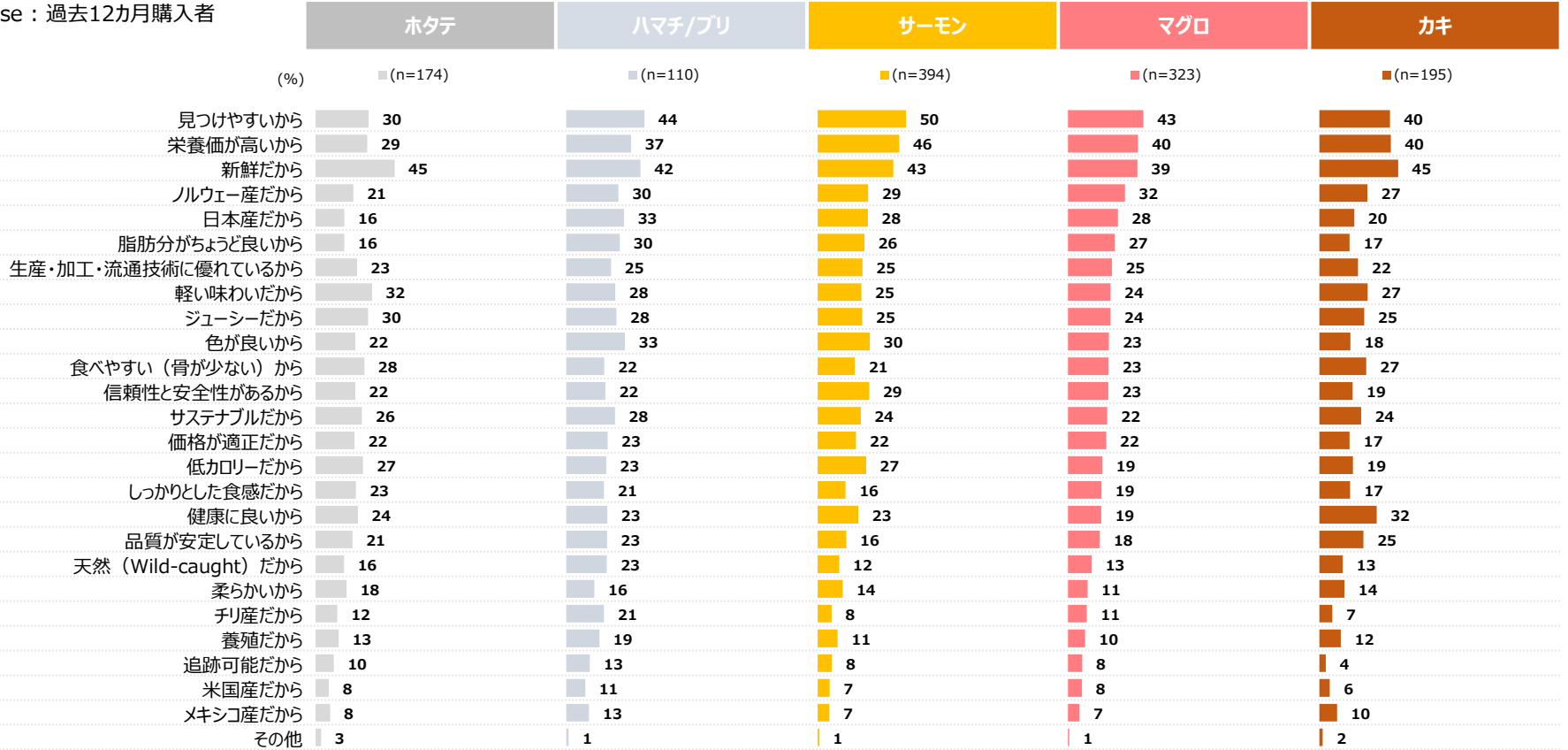
Base:全体 n=600



Q9あなたは、以下の国の魚介類全般に対してどのようなイメージを持っていますか。(MA)

水産物別の直近12か月以内の購入理由

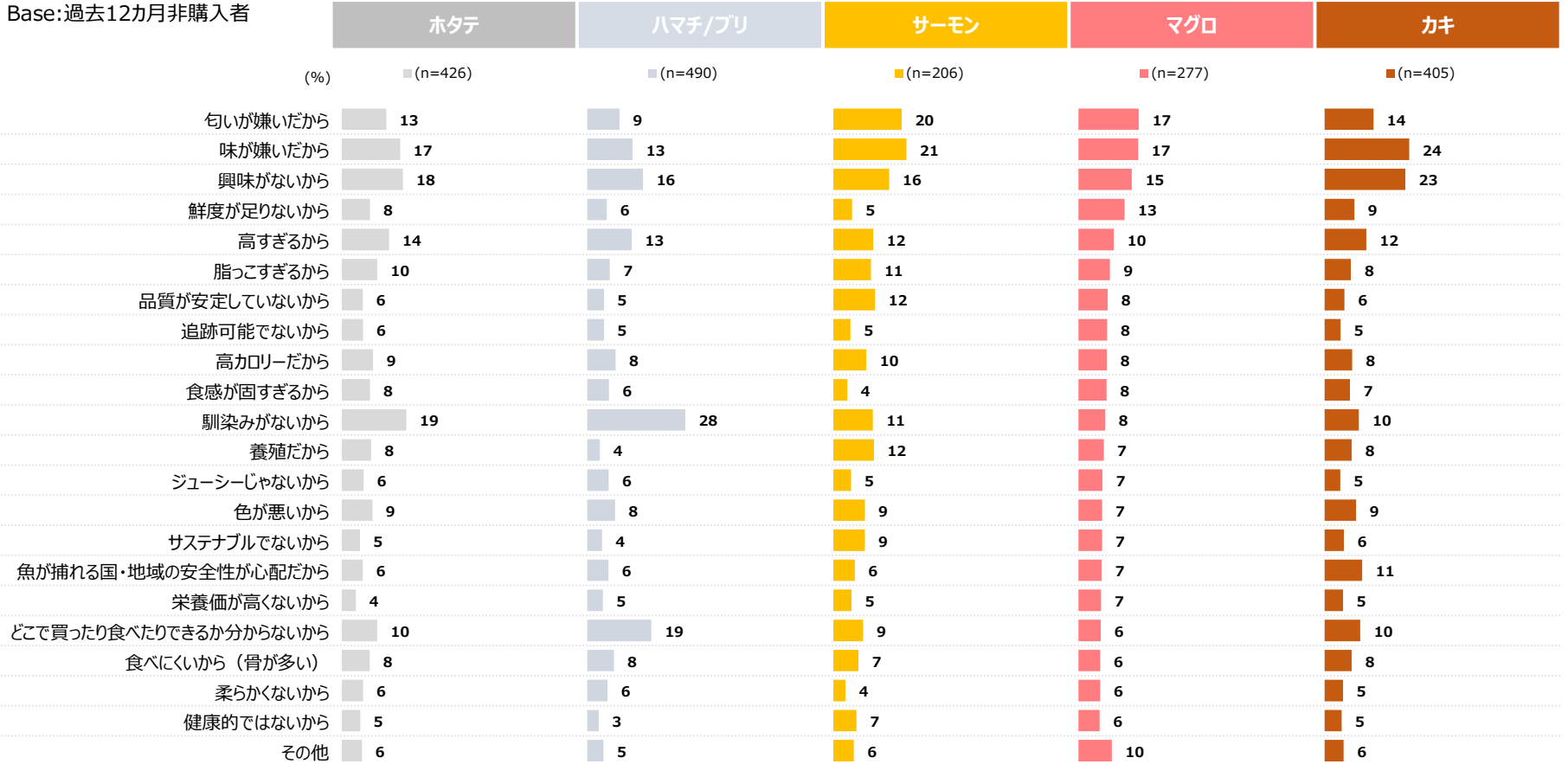
Base：過去12か月購入者



Q5.過去12か月間に、以下の魚介類を食べたり購入した理由は何ですか。当てはまるものをすべてお選びください。(MA)

水産物別の非購入理由

Base: 過去12カ月非購入者



Q6. 過去12か月間に、以下の魚介類を食べたり購入したりしていない理由は何ですか。当てはまるものをすべてお選びください。(MA)

